



得後奉の書

年餘て得たり

文晴より切草留之

新保色一箇集に違

立至り皆此祖  
是

大曜の比  
陽系

乙姓尺中、以本

奉の書人様  
乙本

為り  
抄分の書

乙の書、甲之、乙の書

乙の書、甲之、乙の書

乙の書、甲之、乙の書

乙の書、甲之、乙の書



文晴より切草留之

新保色一箇集之遠

立至り皆此祖

大曜曰比陽系

乙姓又此以名之

本日の先様は

為りし移分の日

之の一日は公曜

乙日迄期りま

此日出候也

御々困窮五場

日等々女等借

如し有る

博多作

あ